

Science Education Center



北海道立教育研究所附属理科教育センター

# 理科（小 夏期）研修講座

8月4日(木)～5日(金)

対象：小学校教諭等

## 講座内容

- ☆ 小学校理科教育の現状と課題
- ☆ 「教科書で教える」ポイント
- ☆ A区分 エネルギー、粒子における観察・実験
- ☆ B区分 生命、地球における観察・実験

実感を伴った理解を図る理科の授業づくりについて、観察・実験等を通して、授業の中で効果的に展開するための様々なアプローチを紹介します。

理科の指導法や観察・実験等の技能を身に付けたいと考えている先生方を対象としています。

## 受講者の声



〈講義〉

各学年において重要な問題解決の能力がどのようなものなのかを確認できた。子どもにどのような力をつけていくか、そのために教師がどのように授業を組み立てていくことが必要なのかを改めて考える機会となった。



〈実習(野外観察)〉

地層の観察において、地層のしくみやでき方など、どのポイントに注目して教えなければならないのかがよくわかった。地層の指導を苦手にしてきたが、体験して、より興味を持てるようになった。



〈実習(エネルギー)〉

実験における条件の制御など、普段自分で難しいと感じていた部分を子どもたちにわかりやすく提示するヒントが得られた。教材づくりがとても楽しかったので、終了時間になっても続けたいと思う子どもの気持ちがわかった。

研修講座の詳しい日程・内容については、各学校に配布しております冊子「道研事業案内」もしくは道研ウェブページ (<http://www.doken.hokkaido-c.ed.jp/>) を御覧ください。

詳しい日程・  
内容はこちら  
から

